

## 高齢者交通事故防止の取組みに鳥取県・平井知事から御礼挨拶

～反射材3千個を鳥取県交通対策協議会に贈呈～

日本損害保険協会鳥取損保会(会長:金澤 圭浩・損害保険ジャパン株式会社 山陰支店鳥取支社支社長)は、鳥取県・平井 伸治知事ご出席の上、11月25日(金)に開催された「一般社団法人日本損害保険協会中国支部による交通安全啓発用品の贈呈式」で、鳥取県交通対策協議会に、反射材を3千個贈呈しました。

当日代理出席した、島根損保会・藤中 麻里子会長(損害保険ジャパン株式会社 山陰支店支店長)から、「残念ながら、2021年に鳥取県では、高齢者を含めた19の方が交通事故で亡くなっている。高齢者の交通事故防止啓発活動に反射材をご活用いただきたい。自転車事故防止啓発活動をはじめとした交通安全にかかわる連携した取組み、本年12月以降に予定している鳥取県岩美町への軽消防自動車の寄贈による地域防災力向上の取組み、「保険が使える」といって勧誘する悪質な住宅修理業者による被害防止の取組みなど、鳥取県と連携している。日本損害保険協会は、今後も、鳥取県のみなさまの安全・安心のために、微力ではあるが、尽力してまいります。」と挨拶がありました。

次いで、藤中会長から、平井知事に、目録が手渡されました。

平井知事から、「高齢者を中心に残念ながら命に係わる交通事故が後を絶たない。今回の鳥取損保会からのご厚志をわれわれがしっかりと受け止めて、命を守る安全対策に役立たせていきたい。また、ご説明いただいた住宅に関連した詐欺など、今非常に心無い詐欺が続出している。日頃お客様と接している鳥取損保会がお客様の財産を守るためにご貢献いただいているのは非常にありがたい。これに限らず、本県では、自転車の条例も制定しており、そういった安全対策を含めて、鳥取損保会に献身的なご尽力をいただいていることに改めて御礼を申し上げる」と挨拶がありました。

贈呈された反射材は、鳥取県交通対策協議会を通じて、鳥取県内の市町村に配分されて、高齢者への交通事故防止啓発活動に役立てられます。

当支部では、引き続き、鳥取県をはじめとした関係先との連携を強化して、高齢者の交通事故防止をはじめとした交通事故防止に関する活動に取り組んでいきます。



平井知事(左)、藤中会長(中)、日本損害保険協会中国支部・山田事務局長(右)



藤中会長の挨拶



藤中会長から平井知事（左）に目録を贈呈



平井知事の挨拶



贈呈された反射材